

★混声 10時～11時45分 <大集会室 (メインホール)> 講師 雨森文也 (P1ブレ企画参照)

- G1 Ne timeas, Maria (T.L de Victoria作曲)
- G2 O magnum mysterium (P.Villette作曲)
- G3 風<「三つの無伴奏混声合唱曲」から> (北原白秋作詩・柴田南雄作曲)
- G4 こころの船出<「秋の瞳」から> (八木重吉作詩・富士原裕章作曲)
—平成21年度合唱組曲作品公募入選作品<<第20回朝日作曲賞>>—

モデル団体



兵庫アンサンブルの会 (G1/G3)

兵庫県の合唱アンサンブル団体が、お互いに知りあい、学びあい、競いあい、そして個々の団体だけでは及ばないことを、自らのために、地域のために、若い人たちのために、力を合わせていこうと集まりました。昨年より活動を開始し、今年6月27日には神戸で藤井宏樹先生による合唱ワークショップ、来年2月12日には同じく神戸でアンサンブル・コンテストを開催します。皆様のご来場をお待ちしています。参加団体(2010年4月現在):合唱団Parsley、合唱団Volare、Microcosmos、Medieval Voice、合唱団La・Lu・La。代表幹事:岸本雅弘。



大阪府立清水谷高等学校合唱部 & Contrail (G2)

清水谷高校は本年で創立108年の伝統校で、多くの俊傑を輩出している。合唱部は1999年に再創部、2009年より混声合唱団となる。ア・カペラの合唱曲を主なレパートリーとし、Jプスト、G.オルバン、Dサポー、C.エツェ各氏の公開レッスンモデル団体を務める。第19回宝塚国際室内合唱コンクール女声の部銀賞、第3回ミクローシュ・コチャール合唱コンクール銀賞、2008年全国合唱コンクール全国大会に初出場。全国高等学校野球選手権大会では大会歌を演奏している。2008年3月にはドイツ演奏旅行をおこなった。合唱団Contrailはその卒業生を中心に2002年に結成。当初はAnderenoとして活動していたが、男声加入により改称、現在は卒業生以外の団員も活動している。



兵庫県立長田高等学校音楽部 (G4)

私たち長田高校音楽部は、校内最大の人数を有し、日々聴く人に感動を届けられるようなハーモニーづくりを目指し、練習に励んでいます。今年度も多くの1年生部員を迎え、より活気あふれる部となりました。昨年度の関西合唱コンクールでは金賞を受賞、その他にも多くの地域の演奏会への招待演奏をさせていただきました。その中でも、今年1月の震災復興長田元気UPコンサートでは、佐渡裕氏の指揮で、歌手の五木ひろし氏、高石ともや氏と共に歌えたことは、とても貴重な経験になりました。また先月行った定期演奏会では、生徒による創作ミュージカルを披露し好評をいただきました。本日はこのような講習会で歌えることを光栄に思い、精一杯演奏させていただきます。

★女声 10時～12時 <大会議室> 講師 山口英樹

- F1 Surrexit pastor bonus (G.P.da Palestrina作曲)
- F2 Salve Regina<「Trois antiennes à la Sainte Vierge Marie」から> (H.Busser作曲)
- F3 露営のともしび<「白鳥」から> (G.アポリネール作詩・堀口大學訳詩・高嶋みどり作曲)

※今回F4は取り上げません。



山口英樹 (指揮者)

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒。声楽を浦山弘三、指揮法を田中信昭の各氏に師事。各部門の合唱コンクールに於いて関西大会金賞多数、全国大会出場通算45回、金賞受賞11回を数える。また各地で講師、審査員、コンサートの司会者としても活躍し、海外公演も多い。現在、女声コーラス「真澄鏡」ほか6つの団体の指揮者、武庫川女子大学コーラス部顧問、立命館大学メンネルコール音楽顧問、兵庫県合唱連盟理事。

モデル団体



女声コーラス「真澄鏡」(F1)

1999年に武庫川女子大学附属中高コーラス部の卒業生により発足。当時は卒業生がつどい、歌える場として活動。2006年武庫川女子大学附属中高コーラス部OG「真澄鏡」から女声コーラス「真澄鏡」と改名。2007年より関西合唱コンクールに出場し2年連続金賞受賞。2009年3月に初の単独演奏会を開催。社会人と学生が入り混じり、常任指揮者の山口英樹先生の指導のもと毎週楽しく練習しています。その名の通り、澄んだ鏡のごとくクリアな真澄鏡サウンドが目標です。



大阪信愛女学院中学校・高等学校合唱部 (F2/F3)

大阪信愛女学院は昨年125周年を迎えたカトリックミッションスクールです。私達合唱部は中学、高校生が天使のハーモニーをめざして共に仲良く活動しています。年間4回行われる校内ミサでは聖歌隊として参加。また大阪府合唱祭や、合唱コンクール、ヴォーカルアンサンブルコンテストにも出演し、最近では宗教曲やヨーロッパのアカペラ曲をレパートリーに、関西合唱コンクールや、NHK全国学校音楽コンクール近畿大会にも出場。クリスマスにはアルハープのチャリティーコンサートへ出演するなど幅広く活動しています。

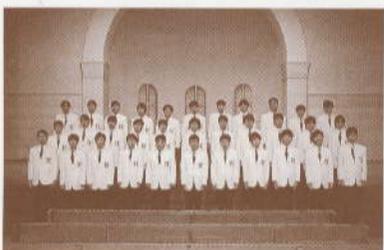
★男声 13時～14時30分 <展示室> 講師 伊東恵司 (P4アンサンブルVine参照)

M1 Sanctus<「Mass for 3 voices」から>(W.Byrd作曲)

M2 Si quaeris<「Laudes de Saint Antoine de Padoue」から>(F.Poulenc作曲)

※今回M3・M4は取り上げません。

モデル団体



関西学院高等部グリークラブ (M1)

関西学院は小・中・高・大・院からなるキリスト教主義の総合学園で、グリークラブは日本最初の男声合唱団として1899年に誕生し、山田耕筰をはじめ幾多の先輩を排出してまいりました。現在、部員は3年生15名、2年生9名で活動しております。普段は賛美歌を始め、黒人霊歌、国内外の民謡、そして多田武彦先生の男声合唱曲など、幅広いレパートリーの曲を演奏しております。今回は夏のコンクールの課題曲を伝統のハーモニーと「祈り」の気持ちを持って、真摯な姿勢で演奏したいと思います。



なにわコラリアーズ (M2)

“爽やかにかっこよ”をモットーとして、出身や経験にとらわれず男声合唱愛好者が集まり、1993年大阪で結成された男声合唱団。全日本合唱コンクール(10年連続金賞受賞:3度の文部科学大臣賞受賞)や宝塚国際室内合唱コンクール(20周年記念大会において金賞グランプリ受賞)にも積極的に挑戦してきました。演奏会では、日本で従来知られていなかった男声合唱曲を開拓しようという志のもと、国内外の現代曲や民謡などにも楽しく積極的に取り組んでいます。